



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

# The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「私たちの未来は、今日から始まる」 “Our Future Begins Today”
アジア地域会長主題	「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題	「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を！」
	“Energizing Y's Men's Clubs with the Y's Spirit”
中部部長主題	「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
金沢クラブ会長主題	「更なる絆をそだてよう！」
	“Cultivate the Bonds of Friendship through the Service”

## 2017 1 月間強調 I B C D B C

### 今月の聖句(担当 伊藤仁信君)

疲れた者、重荷を負うものは、だれでも私のもとに来なさい。休ませてあげよう。  
 マタイによる福音書 11 章 28 節

### 1 月強調月間

新しいワイズの世界を求めて IBC/DBC のお見合いをしましょう！積極的なアプローチから広がる世界の仲間との親睦の輪、和、話！  
 森田美都子国際・交流事業主任(京都パレスクラブ)

### 1 月例会 プログラム

とき	2017 年 1 月 19 日 (Thu.) 18:30~20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
会費	¥3,000(会員不要) ¥2,000(メット)
司会	山内ミハルさん
開会・点鐘	西信之会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
ハッピーバースデー	西信之会長
ゲスト紹介	澁谷洋太郎君
食前の感謝	朝倉みゆきさん
スピーチ	泉 秀夫氏
	“さわやか人生万歳”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	山本達也君
Y M C A の 歌	一 同
閉会・点鐘	西信之会長

### 12 月 クラブ活動状況

<b>第 1 例会</b> (12 月 15 日 Thu.)	
メ ン :	朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水 西、藤井、山内、山本 (10 名)
出席率 :	100 %
金沢犀川クラブ :	平口、北 (2 名)
メネット :	伊藤、数澤、澁谷、山本 (4 名)
ゲスト :	矢澤氏ご夫妻と子ども 2 人、朝倉理事長、 山本(浩)氏、村上君、山岸君、白川氏 (9 名)
<b>第 2 例会</b> (12 月 1 日 Thu.)	
メ ン :	伊藤、数澤、澁谷、西、山内 (5 名)
メネット :	数澤 (1 名)
<b>ニコニコタイム</b>	17,000 円 (東山荘へ贈る)
クラブファンド 累計	205,000 円
<b>B F ポイント</b>	
切手	250 g 累計 980 g
現金	0 円 累計 0 円

会 長	西 信之	書 記	山内ミハル
副 会 長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
直前会長	清水 淳	メット会長	数澤淑子

第一例会 :	毎月第三木曜日 18:30~20:30 金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
第二例会 :	毎月 1 日 18:30~20:00 金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

## 正月雑感

幸正 一誠

和尚が二人で・・・お・正・月！！

明けまして おめでとございます

皆さんはどの様にお正月を迎えられたでしょうか？

私が小さい頃、羽咋の実家では年末に近い日曜日から正月準備が始まります。まずは、二軒先の父の実家で餅をつく。お鏡餅と焼き餅と緑・黄・赤色の押し餅である。大晦日には自分の勉強部屋の大掃除をし、最後に勉強机に小さなお鏡とみかんを飾り来年の幸運を祈る。その夜は家族と一緒に年越しそばを食べる。母はそばだけでは栄養がないからと生卵やとろろ芋を用意する。そばは各自が食事部屋に用意された練炭コンロに掛かっている鍋で茹で上げて食べる。そばだけでは飽きるからと、うどんもあった。しかし、食べる数は自己申告制で前日を買って置くので、申告未達成者は後日食べる羽目となる。食事の後は恒例のトランプ大会の始まり始まり。しかし、そこには親父の姿は無い。ババ抜き・七並びが終わると同時にいそいそとマージャンに出かける。正月も同じである。母は子供の相手をしながら、田舎には珍しい掘り炬燵で使用した練炭の残り火で黒豆を焚き、おせち料理の準備をする。料理の内容は覚えていないが、鶏のささみに片栗粉をまぶし甘辛く煮込んだ料理が、私の好物であった。これは、何故かしら夏の祭りや誕生会にも作らない、おせちオンリーの料理であった。数年前母に一度作るように催促をしたが、作らず代わりに姉が料理した。が、近い物でしかなかった。

私が 20 歳頃、母は突然「主婦をおせち料理より開放せよ！！」とおせち開放宣言を發し、今後おせち料理は作らない事としてしまった。主婦にNHK紅白歌合戦を見せろとのお達しであった。では如何するか？母曰く「お前の足繫く通う割烹から買って来い」。それからは、羽咋のウナギの名店「のだや」(現・継ぎ手無く廃業)・金沢 割烹久助(同じく)・押水 かつば寿司の三店より交互に購入した。当時はお重を店へ持ち込み、詰めていただき引き取りに行くスタイルであった。「のだや」の穴子の龍飛巻・「久助」の小かぶのかぶら寿し・「かつば寿司」の関サバの刺身、どれもこれも美味かったな～。私が所帯を持ち妻の嫁入り道具の中に輪島塗のお重が有り、これにおせちを詰め込みたいと思い2年挑戦した。おせち料理はかつば寿司の畠山氏より、あれこれご指導を希い少し知識はあった。しかし、当時の私は料理するので手一杯、後片付

けは大の苦手。それは、妻の仕事となり大晦日の深夜まで及んだ。それを見兼ねた母は「嫁を開放せよ！！」。以来我が家の「おせち料理」は購入する物と相成っている。数年前より取引上のそれが一個増え、毎年2個のそれがある。少し前にテレビで北海道では大晦日に今年的一年を祝いおせち料理を食べる風習が有ると知り、今年我が家でも「その一個」を大晦日に食す事にした。これは美味かった。丸一日置いて置く味とは違う。やはり料理は作りたてが一番と変に感心した。

私は、今、密かに思っています。あのお重を使い、おせち『我が世の春』を料理し、金沢ワイズメンズクラブ羽咋別邸『あたらししゃ』で皆様といつの日か新春を寿ぎたいと！！

今年も 宜しく願い申し上げます

### 泉 秀夫氏 プロフィール

58 歳

金沢市レクリエーション協会 理事長

石川県珠洲市出身 金沢市湖陽在住

北陸電力株式会社勤務

1982 年 4 月金沢市レクリエーション協会入会

2006 年 4 月から同協会理事長就任

同 年 12 月金沢市社会教育功労賞受賞

2013 年 11 月石川県社会教育功労賞受賞

### 【12 月例会の報告】

今月の例会は、15 日(木) 金沢・金沢犀川クラブとのクリスマス合同例会としてニューグランドホテルで午後 6 時 30 分から開催されました。参加者は、金沢クラブ 14 名・金沢犀川クラブ 2 名・ゲスト他 9 名の合計 25 名でした。



司会は藤井辰男君で開会点鐘を金沢クラブの西会長が鳴らし開会の宣言をして始まりました。主題・ワイズソング・ゲスト紹介と進みましたが、北陸学院大

学の学生2名が将来の金沢YMCAリーダー候補として参加されたことが紹介されました。大変喜ばしい事で、私どもクラブにとっても非常に心強く今後の活動に大きな希望を持つことができるのではないかと思います。

「讚美のとき」に入り賛美歌 111 番、祈祷、聖書（ルカによる福音書 2・25～32）と続き、北陸学院中・高教諭矢沢勲太氏から“人生を満たされて”という題で「主イエス・キリスト誕生が私共に大きな恵みを与えて下ったので人生が豊かになった・・・」との趣旨のクリスマスメッセージをいただきました。次に祈祷・賛美歌 112 番を一同で歌い静かで厳粛な「讚美のひととき」でした。



続いて山本達也君の食前感謝の祈りがあり、朝倉金沢YMCA理事長の乾杯でシャンパンを飲み食事に入り、和やかな懇談のひと時を過ごしました。食事終了後、いよいよ待望の「親睦のとき」に入りました。この「親睦のとき」は例年メネット会の主催で司会は山内ミハルさんと決まっております。

司会者が話を始めると、出し物は司会者一任なので今年は何が発表されるのかと会場内は一瞬静かになり食事前とは全く違う表情で聞き入っておりました。説明が終わるとそれからが大変です。



ゲーム形式なのでお互い競争になるので右往左往するチームもあれば、冷静にできる人に任せる（実はできない？）人もありで大変でした。それでも司会者の掛け声と何年間か継続して教育されてきていたためか高年齢にも関わらず皆さんがゲームを理解しその結果を早く出したのには感心しました。



今年は子供さんの参加が少なかったが、矢沢伝道師の“このみ”ちゃんと“とわ”君の2人の子供さんが参加していただいたので会場が若返った気分になりました。ゲームの賞品はメネット会で参加人員以上に盛り沢山用意しており結果的には全員に2ケ以上いただいたようです。



時の過ぎるのも忘れいろんなゲームに興じておりましたが、全部記すと大変なので最後のプレゼント交換だけを代表して記します。各自のプレゼントを持ち中央に出て輪をつくりました。司会者の歌う“モシモシ亀よ”の歌にのって隣に時計回りにプレゼントを手渡します。途中で司会者がストップの掛け声をかけたとき自分の手に持っていたのがプレゼントです。その時、誰かが両手に持っているとか何も持っていないとやり直しになります。歌のリズムと回転のリズムがなかなか合わず数回行ってやっと一人に一つのプレゼントを持つことができました。皆さんの年齢がお分かりになることと思います。なお、ゲームの種類は盛り沢山

なので最後に記しておきました。

「親睦のとき」は盛況裡に終わり、最後に、司会者が日本YMCA基本原則の歌「愛すること、使えること」を自分のギターで伴奏しみんなで合唱し終了しました。

まだまだ心残りでしたが終了の時間になりましたので、閉会の挨拶と点鐘を金沢犀川クラブの平口会長が行い 2016 年クリスマス例会も皆さんのご協力をいただき無事終了出来ました。感謝で一杯です。

#### 《ゲームの種類》

○ゲーム単位はテーブルごとです(4テーブル)。賞品は順位順に好きな物を選ぶ。審判は司会者の特権で独断と偏見による。

- ① 簡単な誰かの履歴を面白く紹介する。
- ② 新聞紙を手でちぎったジグソウパズル。
- ③ 3メートル競争(自分の足底の長さしか進めない)。
- ④ 司会者の特別出し物(誕生日当て: 該当者が計算して答えの数字だけを聞いて当てる)
- ⑤ 飛び入り(マジック・朝倉氏)
- ⑥ 風船リレー(団扇で煽ぎながら直接手を使わず次の人に渡す)。
- ⑦ 風船飛ばし
- ⑧ プレゼント交換

(文責 伊藤仁信)

#### 『行く道は淋しくも、帰りは温かった』

北陸学院大学 人間総合学部

幼児児童教育学科 3年 山岸祐太

北陸学院大学にて、YMCA の報告会がなされた夜のこと。

「いらっしゃいませんか」と声をかけられて、予定帳を開いて目を動かせる。2016年12月15日、第3木曜日は嬉しいことに空きだった。

それでも何かあるかもわからないと、じっと待って、数日。

第3週に入ってから再び、山内様から連絡をいただき、「参加できます」と告げることができました。

肌の引き締まる月下、堅いアスファルトの上を歩き、冷たいビルの間を歩いて、ようやくたどり着いた目的地は金沢ニューグランドホテル。

朝倉夫人とともにエレベーターに乗り、階段を上がって、会場に向かいました。

会場に着きましたら、上着を預かってもらって、部屋の中に進みます。

はじめは誰も知らないと思えるだけ緊張していましたが、席に座って自分の紹介文を書き始めますと、落ち着きが出てまいりました。

会場にはテーブルが4つほどありまして、そこに皆様が座っているわけですが、私が座りましたのは右奥で、席も皆様に背を向ける形でしたので、固い体も次第にほぐれていきました。

それからは慣れてきて、クリスマスのお話も、食事もゲームも楽しむことができました。

主イエス・キリストがお生まれになったこと。主に出会い、悔い改め、造り替えられる約束がそこにありました。その満足こそが、その時に与えられたように思います。会場に訪れた私が迎え入れられ、共に食卓を囲み、共に楽しみを分かち合えたこと、それは満足以外の何と言えましようか。

私はその満足に報いなければなりません。主が報いてくださるように、私も報いなければなりません。私にできることが何か、私にはわかりません。できて初めて、できると分かるからです。同じように、報いましょう。私にできることを。

クリスマスの時を分かち合えたことに、感謝を。皆様に、祝福と満足が与えられますように祈ります。

#### ~~~~~お知らせ~~~~~

##### ☆新年会と次期遅れのボジョレーを楽しむ会

恒例となりました新年会と次期遅れのボジョレーを楽しむ会を、下記のように計画しました。

日時: 2017年1月12日(木)6:00~

場所: 朝倉邸

白山市森島町い75-6

Tel 076-273-3108

##### ☆第2回東西日本区交流会

日時: 2017年2月4日(土)14:00~5日(日)昼食まで

場所: 御殿場・日本YMCA同盟国際青少年センター

東山荘

プログラム: 講演、交流プログラム、懇親会、DBC 締結式など(詳細は理事通信 or 区HP をご覧ください)

参加予定: 数澤君、澁谷君

## ☆集金についてお願い

負担金を下記のように集めますので、ご用意ください。

1月例会で集金します

BF : 1,500円

Yサ : 2,000円 合計 3,500円

2月例会で集金します

CS : 1,500円

YES : 500円 合計 2,000円

FF : 800円は会から負担します。

### 2月の担当

聖句担当 : 数澤 輝夫君

ブリテン執筆 : 澁谷洋太郎君

澁谷 節子さん

## ~~~~~ YMCA からのお知らせ ~~~~~

### ☆ユニセフ街頭募金について

ユニセフ街頭募金が12月23日(金・祝)、金沢市堅町 入口で行われました。

参加者 朝倉理事長

金沢クラブ (西会長、伊藤メン、朝倉メン、澁谷メン)

犀川クラブ (平口会長、北メン、澤瀬メン)

以上8名

募金額 14,569円

Happy Birthday

山内ミハルさん

1月10日

## ~~~~~ 次期中部部長としての抱負と計画 ~~~~~

この度、次期中部部長に推され、日に日に不安がつのるものの、この期に及んでは、「まな板の上の鯉」の気持ちで頑張らなければ……と、開き直りの気持ちもあります。何しろ中部書記に西会長、会計に伊藤ワイズ、事務局長に数澤ワイズ、メネット主査に数澤メネット、次期金沢クラブ会長に幸正ワイズ、副会長に部長経験のある澁谷ワイズと、金沢クラブオールスタッフでことに当たってくださるのですから、力強いことこの上なしです。3月には次期会長・主査の研修会が開催されますが、私は保育園の卒園式と日が重なってしまい、欠席せざるを得ません。大変残念で、皆様に迷惑をかけることになるのですが、よろしくお祈りします。次期部長として、次のように活動方針、活動計画を立てました。加筆、修正等ありましたら、お知らせください。

### 1. 部長主題

愛し合い、助け合い、心はいつも青春

### 2. 活動方針

「楽しくなければワイズじゃない！」をモットーに、第一例会の内容を工夫し、充実させ、メン、メネットそろって出席できるよう努力しましょう。また、YMCAの活動を活発にし、青年たちが意欲的に参加できるよう支援しましょう。

### 3. 活動計画

①各クラブの周年行事、特別例会等に、各クラブができる限り協力する。

②名古屋、四日市のYMCA活動をバックアップする。

③金沢YMCAが計画的に、活発な活動ができるよう知恵と力を集めて支援する。

④富山ワイズメンズクラブの再生を図る。

### 4. 部行事予定

①各クラブが行ってきたそれぞれの行事を継続・発展させる。

②中部部会を9月18日(月・祝)に開催。

また、金沢クラブ創立70周年記念例会を同時開催とする。

③2018年4月、中部合同メネット会を開催したい。

④各地のYMCA行事を支援する。

### 5. 次期中部の役員が決まりました。

部長 山内 ミハル (金沢クラブ)

次期部長 柴田 洋治郎 (名古屋東海クラブ)

直前部長 川口 恵 (名古屋クラブ)

書記 西 信之 (金沢クラブ)

会計 伊藤 仁信 (金沢クラブ)

事務局長 数澤 輝夫 (金沢クラブ)

代議員 川口 恵 (名古屋クラブ)

山内 ミハル (金沢クラブ)

監事 荒川 恭次 (名古屋グランパス)

### 6. 次期事業主査

Yサ・ユース : 小林 滋記 (南山)

地域奉仕・環境 : 浅野 猛雄 (名古屋東海)

E M C : 河部 薫 (名古屋)

国際・交流 : 塩川 彰彦 (四日市)

メネット : 数澤 淑子 (金沢)



あけましておめでとうございます。  
2017年（平成29年）のお正月、皆さまはどのようにお過ごしになりましたか？  
我が家は、今年は極めて静かなお正月でした。年末に長男がやって来て、2日に3人で雨晴海岸へ立山連峰を見に出かけました。青い海越しに真っ白で勇壮な立山連峰が雲間にうっすらとそびえていました。ついでに伏木港や氷見番屋街（道の駅）にも寄りました。伏木港は江戸時代から北前船の寄港地として栄え、明治初期、汽船の定期航路ともなった港で、泉鏡花の作品中にも出て来て、一度見ておきたい港でした。暫し鏡花の時代はどんな港だったのだろうと作品に思いを馳せて、氷見番屋街で美味しい氷見うどんを食べたり、氷見牛のにぎり寿司の立ち食いをしたりで観光客気分も味わいました。息子は責任は果たしたとばかり3日午後「じゃあ帰るか」とそっけなく帰って行きました。男の子はそんなものです。遡ることクリスマス前の一週間、中3の孫娘が急遽初めての一人旅で、やっと乗れた新幹線でやって来て、一緒にクリスマスプレゼントを買いに行ったり、荘厳ミサ曲を聴きに行ったりと楽しい時間を過ごし、ご機嫌で飛行機で帰って行きました。（急に金沢へ来ることになったのには他の目的があったのですがここでは省略）、爺も婆も孫と3人で過ごすのは初体験で、女の子が一人いるだけで話題も彼女中心で華やぎ、二人きりの日常とはかなり違った空気感の1週間でした。空港に送って無事搭乗フロアでバイバイしてホッとしたものです。これまではずっと家族一緒に東京・金沢間を車での移動でした。しかも渋滞を避けて夜中の大移動なので、早朝着、慌ただしく年末年始を一緒に過ごし、帰りは深夜に送り出す、まさに嵐のようにやって来て、夜逃げのように帰って行く慌ただしさ、それはそれで年中行事で楽しかったわけですが、歳を重ねると民族の大移動もお互いに大変だから今年は別々に、というわけで元日はスマホのスピーカーホーンで全員がガヤガヤ賑々しく新年のご挨拶、お年玉は前もって送ってあるのでみなご機嫌、「たまにはいいね！暖かくなったらまたみんなでいらっしやい」と数澤一家の今年の新年セレモニーは終わりました。

さて、2016-2017年度ワイズメンズクラブも中盤となり、金沢クラブメネット会例会も皆様のご協力により予定表通りに進められましたことに感謝を申し上げます。一つひとつのイベントがいかにも金沢クラブら

しく、メン、メネット共々参加して楽しめるのが素晴らしいと思います。クリスマス例会は12月15日（木）ニューグランドホテルの「銀扇」を会場に、金沢犀川クラブと合同例会として開催されました。参加者25名が一堂に会して和やかに例会、賛美のとき、親睦のときを共に過ごしました。「賛美のとき」では北陸学院中高教諭矢澤励太先生より“人生を満たされて”と題してクリスマスメッセージを頂きました。



「親睦のとき」では次々と出される美味しい中華料理を頂きながらテーブルの人たちと歓談するうち、早くもゲーム担当の山内メンより全員に紙が配られ、指示通り自己紹介らしき項目を書いたら回収され、テーブルごとに2~3名が、他の人の書いた自己紹介をその人になりきって、つまり他己紹介です。一気に会場が盛り上がりました。その後も景品の懸かったゲームに時間の経つのも忘れて皆打ち興じていました。最後は交換プレゼントです。クリスマスは神様から「救い主イエスさま」という大きなプレゼントを頂いたことを覚えて、お互いにプレゼント交換をすることは意義も



あり、例えささやかなものでも嬉しいものです。今年はどうなプレゼントを頂けるのか、また自分が心を込めて選んだプレゼントがどなたのお手に渡るのかも密かな楽しみでした。次は1月12日（木）朝倉邸で「新年会とボジョレーを楽しむ会」です。またみんな元気な顔を揃えましょう。雪があまり降らないことを願っています。  
(数澤淑子記)